

## ◎需要関数の推定と解釈

- ・データの出所
- ・データのグラフ化（推移の説明）
- ・財の数は2つ以上
- ・対数変換で需要関数を推定
- ・各係数の予想される符号（理由も含めて）
- ・得られた結果の解釈（各係数が0以下, 0~1, 1以上）  
下級財, 正常財, 上級財, ギフエン財, 必需品, 贅沢品, 代替材, 補完財などを絡めて

## ◎データの入手方法

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/index.htm>

-----

5 家計調査

調査の結果

統計表一覧

家計収支編, 詳細結果表

二人以上の世帯（2000年から掲載）, 年

2019

<用途分類>1 世帯当たり年平均1か月間の収入と支出

1-1 都市階級・地方・都道府県庁所在市別 二人以上の世帯 DB

左の「表示項目選択」のタブを選択

**1/5 表章項目**

**2/5 用途分類**

**3/5 世帯区分（年次—二人以上の世帯）** →「二人以上の世帯のうち勤労者世帯」を選択

**4/5 地域区分**

**5/5 時間軸（年次）**

を順番に選択

「2/5 用途分類」で所得データだけを選択

<品目分類>1 世帯当たり年間の支出金額, 購入数量及び平均価格

4-1 全国 二人以上の世帯 DB

左の「表示項目選択」のタブを選択

**1/5 表章項目**

**2/5 品目分類 (27年改定)**

**3/5 世帯区分 (年次-二人以上の世帯)** → 「二人以上の世帯のうち勤労者世帯」を選択

**4/5 地域区分**

**5/5 時間軸 (年次)**

を順番に選択

-----別のデータセット-----

11 消費者物価指数 (CPI)

集計結果

3. 時系列データ

全国 (品目別価格指数)

年平均 (1970年平均~2016年平均)

中分類指数 (1970年~最新年) CSV → 「総合」を使う